



泉中だより

令和7年2月6日(木)

「芽吹き」の季節はもうすぐそこまで・・・

立春が過ぎ、やっと冬が終わり春が始まる・・・と思った矢先の大雪に、驚いた人も多かったと思います。積もった雪の下でも、草木は少しずつ芽吹き、成長の準備をしています。

皆さんの成長も同じです。今はなかなか結果が出なくても、努力は確実に力になり、ある日一気に伸びるときが来ます。

例えば、竹は最初の数年間はほとんど成長しませんが、しっかり根を張った後は、一気に伸び、一日で1m以上伸びることもあるそうです。

春が来れば、草木が芽吹くように、今の努力が、未来の自分をつくる大事な「芽吹き」になることを信じて、小さな一歩を踏み出してみましょう。



除雪当番の皆さん、寒い中ありがとうございました。

親子で学ぶ「デジタル・シティズンシップ」

2月4日(火)令和7年度の入学説明会が開かれ、金沢市PTA協議会会長の相羽大輔さんによる家庭教育セミナーが行われました。「デジタル・シティズンシップ」とは「デジタル技術の利用を通じて、社会に積極的に関与し、参加する能力」のことです。相羽さんには、来年度から金沢市で始まる「デジタル科」という授業の話も含めて、お話いただきました。参加して下さった保護者の方々の感想を一部紹介します。

- ・親も時代に合ったデジタル機器との付き合い方をしないといけないと思いました。
- ・子供たちと家庭で話し合おうと思います。いいきっかけになりました。
- ・デジタル化で不安などありましたが、話を聞いて、どう使うか、何を怖がるかを親子で話し合うことが大切だと思いました。使うのがダメなのではなく、何をしたら相手が傷つくかなど考える力を育てることが必要だと感じました。
- ・なぜクロムブックを持たされているのか、知らなかったのが、聞いてよかったです。時代の流れですね。
- ・大人自身のアップデートは大変。柔軟な考え方を意識して子供と接したいです。



皆さんは、ネットやSNSを利用するとき、ルールを守って正しく使用していますか？困っていることはありませんか？ 家の人と一緒に話し合ってみましょう。